

# ソフトマネジメントによる労働時間削減の好事例

## 取組名 WLB（ワーク・ライフ・バランス）実践トライアル月間による意識改革と改善活動

取り組んだ現場の休暇取得状況 4週8休

**取組み概要** ・2024年4月の改正労働基準法における罰則付き時間外労働の上限規制適用に向けて、作業所において上限規制適用後の勤務状態を先取りして体感することにより、働き方や時間の使い方の改善に向けた改善項目の効果確認と課題抽出を行う。

**取組みの背景・課題** ・モノづくりの最前線である作業所において、現状、時間外労働上限規制に対応した働き方が確立できていない。

<p><b>取組み詳細</b></p>	<p><b>働き方改革月間</b></p> <p><b>長時間労働を低減するための仕事の進め方</b></p> <p><b>1 業務/役割の狙い・意図</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①目的・方針</li> <li>②完成までの期日・時間</li> <li>③内容のレベル・グレード</li> </ul> <p>目標を定める！</p> <p><b>2 成果物が出来るまでの段階</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①方針に合ったレジメ（概要・要約）の作成</li> <li>②方向性の確認</li> <li>③詳細作成</li> </ul> <p>目的まで短時間に！</p>	<p><b>効果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①上限規制適用後の勤務状態(法定時間外労働時間 45 時間/月)を体感することができる。</li> <li>② 職場の工夫と課題を広く集め、その効果確認と働き方や時間の使い方の見直しができる。</li> </ul>
<p><b>3 Todoリストの整理</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①毎日の業務・時間</li> <li>②定期的な業務・時間</li> <li>③段階的な業務・時間</li> <li>④突発的な業務・...</li> <li>○コミュニケーションの時間</li> </ul> <p><b>業務/役割の分析や考え方</b></p> <p>自分も相手も仕事時間を守る工夫</p> <p>100点と70点の成果物？ 見栄えではなく内容</p> <p>重複して仕事をしないか？ 会議より雑談</p>	<p><b>時間の整理と遂行！</b></p> <p><b>仕事/役割の分析</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①自分がすべき仕事</li> <li>②説明すれば他でできる仕事</li> <li>③誰でもできる仕事</li> </ul>	<p><b>利点</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・机上の検討ではなく、全員でトライアルすることで、法適用後の働き方を実感できると共に、改善に向けた具体的な課題抽出が出来る。</li> </ul>
		<p><b>継続のポイント</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①数字合わせの形だけトライアルにはしない。</li> <li>②自社だけでなく、関係者への事前周知が必要。</li> <li>③抽出した課題は全員が振り返り、次の活動に向けて全員でコンセンサスを取りながら対策を立てる。</li> </ul>
		<p><b>改善点</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一作業所の活動だけでなく、全社的なトライアル活動の実施。</li> </ul>
<p><b>市販ソフト</b></p>		<p>・特になし</p>
<p><b>参考資料等</b></p>		<p>・特になし</p>
<p><b>適用条件等</b></p>		<p>・特になし</p>
<p><b>検索用分類</b></p>		<p>■意識改革 □業務削減 □効率化 □人材育成・教育 □ワークシェア □適正工期 □休暇 ■ワークライフバランス □その他</p>